

福島県内における東日本大震災前後の停留精巣手術件数の実態調査(後ろ向き研究)

1. 研究の対象

- (1) 2008 年度～2020 年度に福島県内で停留精巣に対して手術を受けた患者
- (2) 2008 年 4 月～2021 年 3 月に山梨県内で停留精巣に対し手術を受けた患者(当院、研究対象)

2. 研究目的・方法

東日本大震災・福島第一原発事故前後の福島県内の停留精巣の手術件数の実態調査を行うことにより、より正確な停留精巣の手術の年次推移を明らかにする。このことにより、東日本大震災・福島第一原発事故前後の停留精巣発症数を予測する。このことにより、原発事故と停留精巣の発症との関係を否定できる可能性がある。また、対照群として、山梨県内における実態調査を同様にを行うことにより、原発事故との関連の有無をより明らかにする。
研究期間：2021年8月～2024年7月

3. 研究に用いる情報の種類

(1) 概況調査

福島県内の入院施設を有する93病院(医事課等病院事務担当)及び山梨県内の停留精巣手術実施施設へのアンケート調査による概況調査

ア. 調査内容

- (ア) 2008 年度～2020 年度における各年度の停留精巣の患者数
- (イ) (ア)のうち、停留精巣固定術(K836)、腹腔鏡下腹腔内停留精巣陰嚢内固定術(K836-2)を実施した対象患者数
- (ウ) (イ)における手術実施診療科(泌尿器科、小児外科、外科、その他)

(2) 詳細調査

ア. 方法

概況調査により、2008 年度～2020 年度に停留精巣手術を実施した患者を有する病院への詳細調査

イ. 調査内容

- (ア) 手術時の入院・外来の区分
- (イ) 手術時の居住地(福島県内市町村または、県外 46 都道府県)
- (ウ) 出生時の状態(在胎週数・出生時体重)
- (エ) 生年月日
- (オ) 手術時の年齢(歳・か月)
- (カ) 手術実施年月
- (キ) 診断:左右(左・右・両)・精巣の位置(移動性:陰嚢上部・外鼠径輪・鼠径管内・腹腔内)のいずれかを選択
- (ク) 手術術式:停留精巣固定術、腹腔鏡下腹腔内停留精巣陰嚢内固定術または停留精巣摘出術
- (ケ) 初回手術か再手術か
- (コ) 2011 年度以降、対象患者数の増加・減少の傾向および考えられるその理由

(3) 情報の利用方法

これらの情報をもとに下記について検討する。

ア. 主要な検討項目

福島県内及び山梨県内における停留精巣手術件数(実測値)の年次推移

イ. その他の検討項目

(ア) 福島県内及び山梨県内における停留精巣手術件数(人口比)の年次推移

(イ) 手術時の居住地と停留精巣手術件数(実測値および人口比)の関係

(ウ) 出生時の状態と停留精巣手術件数(実測値および人口比)の関係

(エ) 生年月日から推測される停留精巣出生数(実測値および出生数あたりの数)の年次推移

(オ) 停留精巣手術件数(実測値および人口比)の季節の影響

(カ) 両側/片側例、精巣位置別、手術方法別、手術回数別の手術件数(実測値および人口比)の年次推移

4. 外部への試料・情報の提供

当院から情報の提供は個人情報とは関係のない番号(識別コード)を割り付け、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、研究代表者(福島県立医科大医学部泌尿器学講座 小島祥敬)に電子的に配信します。提供した情報と個人が特定できるように対応表を作成しますが、対応表は研究代表者へは提供せず、当院の研究責任者(小児外科 大矢知昇)が保管・管理します。

5. 研究組織

(1) 研究代表者

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 教授 小島祥敬

(2) 研究分担者

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 助教 佐藤雄一

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 博士研究員 小川総一郎

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 助教 胡口智之

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 病院助手 本田瑠璃子

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 助手 松岡香菜子

放射線医学県民健康調査管理センター 教授 大戸斉

国際医療科学センター甲状腺・内分泌センター 特命教授 横谷進

公立大学法人福島県立医科大学臨床研究教育推進部 特任教授 栗田宜明

公立大学法人福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座 大学院生 井高貴之

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線物理化学講座 教授 石川徹夫

公立大学法人福島県立医科大学医学部小児外科学講座 教授 田中秀明

公立大学法人福島県立医科大学医学部小児外科学講座 講師 清水裕史

公立大学法人福島県立医科大学医学部経営企画室 室長 江澤淑子

公立大学法人福島県立医科大学臨床研究教育推進部 准教授 大前憲史

山梨大学大学院医学工学総合研究部泌尿器科学講座 教授 三井貴彦

山梨大学大学院医学工学総合研究部泌尿器科学講座 助教 望月孝規
山梨大学大学院医学工学総合研究部泌尿器科学講座 助教 志村寛史
地方独立行政法人山梨県立中央病院小児外科 部長 大矢知昇

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧できます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

(1) 情報の利用を望まれない場合の連絡先

研究責任者:

地方独立行政法人山梨県立中央病院小児外科 部長 大矢知 昇
〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号
電話: 055-253-7111(代表)

(2) 本研究に関する問い合わせ先

研究代表者:

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 教授 小島祥敬
〒960-1295 福島県福島市光が丘1
電話: 024-547-1316 (代表)FAX: 024-548-3393